

ゲノム解析センターの紹介

## contents

- ・院長挨拶
- ・地域連携研修会の報告と  
退官記念講演のご案内

## ご挨拶

# 患者さんと地域医療を結ぶ



山梨県立中央病院  
院長

神宮寺 禎巳

平素より、医療連携につきましてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当院は、高度医療、政策医療、救急医療を柱とする総合病院として、山梨県の急性期医療に貢献することを目標に掲げております。この当院の役割を円滑に推進するためには、医療連携機能の推進が大変重要な要素になると考えております。

当院の医療連携機能は、平成16年に、医事課に看護師長が出向して医療連携科が発足したことから始まりましたが、平成22年に、総合相談センターのMSWや保健師と協働して病院全体で医療連携を推し進める「地域医療連携部」が組織されたことから、更に前進いたしました。平成24年には「地域連携センター」、そして平成29年には、入退院センターと統合して「患者支援センター」と名称が変わりましたが、その間一貫して医療連携を推し進めてまいりました。その結果、現在では、医師4人、看護師15人、保健師1人、MSW5人、PSW1人、事務4人の総勢30人が働く職場となりました。

連携部門一丸となって、患者さんへは「かかりつけ医」という考え方を啓発し、県内の医療機関の先生方には連携登録医への参加をお願いし、そして、院内医師には逆紹介を始めとするきめの細かい情報提供の実践を求めてまいりました。お陰様で、平成28年には、地域の医療機関をバックアップする「地域医療支援病院」の承認を得ることが出来ました。

近年、少子高齢化が進む中、限られた医療資源を効率よく配分することが求められ、機能分化と連携推進の重要性は増すばかりです。今後尚一層、地域医療機関との連携を深めてまいりたいと考えておりますので、引き続き皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。



地方独立行政法人山梨県立病院機構

## 山梨県立中央病院

YAMANASHI PREFECTURAL CENTRAL HOSPITAL

### 患者支援センター

〒400-8506 山梨県甲府市富士見1-1-1

TEL.(直通)055-253-9000/FAX.(直通)055-251-7733

## Genome Analysis Center

Precision Medicine の実践  
(がん遺伝子パネル検査)ゲノム解析センター  
センター長

望月 仁

Precision Medicine(精密医療)とは最先端の技術を用い、細胞を遺伝子レベルで分析し、適切な薬のみを投与し治療を行うという究極のオーダーメイド医療であり、これを具体化した「がんゲノム医療」が山梨県立中央病院でスタートしています。

## 山梨県立中央病院の取り組み

山梨県がん診療連携拠点病院である当院は2013年将来のゲノム医療を見据えて、ゲノム解析センターを開設。臨床に直結したゲノム研究で多くの成果を上げてきています[<https://www.ych.pref.yamanashi.jp/department02/509/>]。さらに2017年、遺伝診療体制を整備、ゲノム診療部を設立(医療連携だより Vol.36)し、がんに対する先進的医療を行ってきています。

2018年から東京大学と連携して先進医療「東大オンコパネル(がん遺伝子パネル検査)」の臨床研究を開始、また2019年からは「がん対策推進基本計画(第3期)」に基づく「がんゲノム医療連携病院」の指定を受け「がん遺伝子パネル検査(保険収載)」を実施しています。

## がんゲノム医療

すでに肺癌など一部のがんでは標準治療として、がん組織などを用いて「がん遺伝子検査」を行い、遺伝子の変化に対応した薬を使う「コンパニオン診断」が行われています。

この「がん遺伝子検査」と異なり「がんゲノム医療」は、がん組織から「がん遺伝子パネル検査」により数百か所の遺伝子を同時に調べ、遺伝子変異を明らかにすることにより、一人一人の体質や病状に合わせて臨床試験などの治療を行うがん個別化治療の1つです

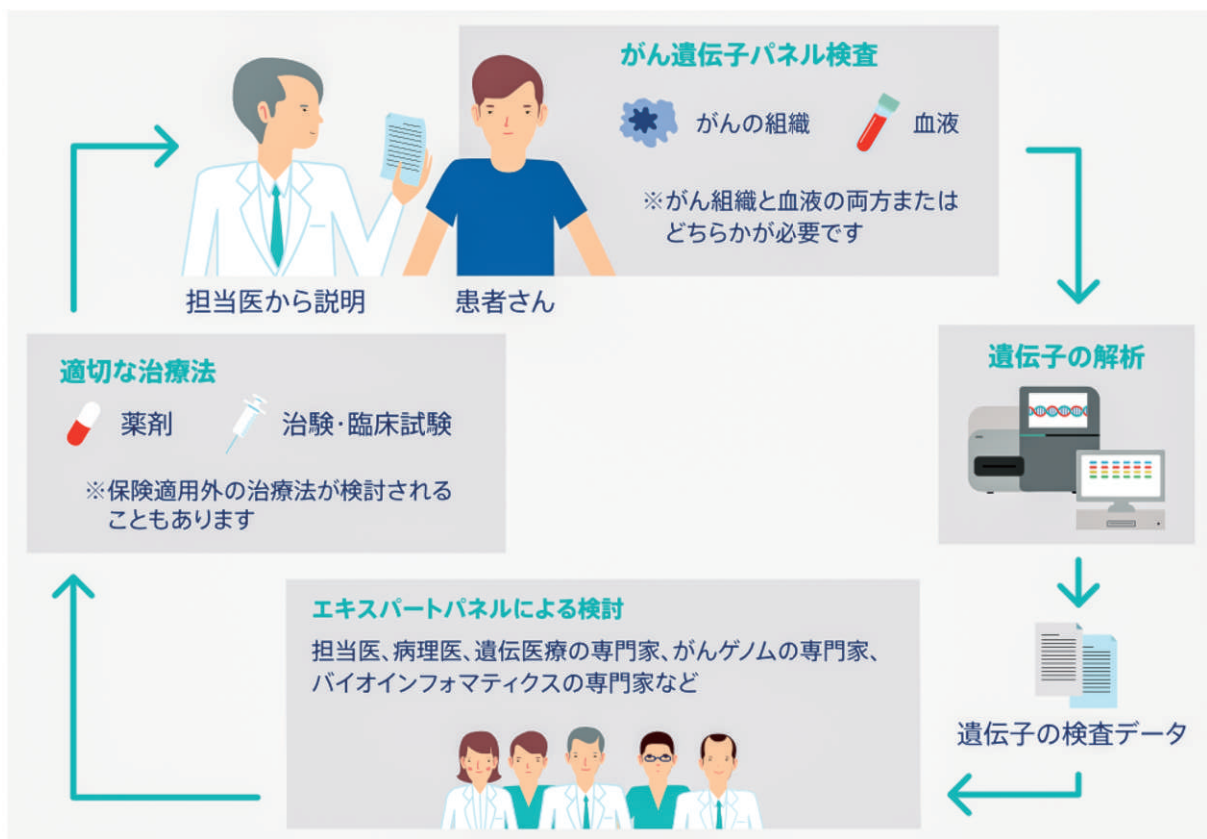
## がん遺伝子パネル検査

2019年に保険収載され、当院では2019年11月からFoundationOne CDx®とNCC OncoGuide™ 2種類の「がん遺伝子パネル検査」を実施しています。

対象は“標準治療がないまたは局所進行または転移が認められ標準治療が終了となった固形がん患者さん(終了が見込まれる方を含む。)で、さらに、全身状態及び臓器機能などから、遺伝子パネル検査の後に化学療法の適応となる可能性が高いと主治医が判断した患者さん”となっており、検査同意を頂いた上で実施いたします。

検体は新規あるいは過去の手術・生検で採取された十分量(概ね1mm角相当)のホルマリン固定腫瘍組織を用います。

国内で行う全検査・臨床データは国立がん研究センター内にあるがん「ゲノム情報センター(C-CAT)」に集められ、更に「がんゲノム医療中核拠点病院(当院においては東京大学)」においてエキスパートパネルと呼ばれる専門家委員会(当院スタッフも参加)にて討議し、変異や変異に基づく治療薬剤の検討を行った上、当院担当医より御説明させていただきます。



## 検査後の治療薬選択

国内先進医療や国外臨床結果によると、何らかのがん化に関係すると思われる変異は60%前後で検出され、変異に基づいた治療が15%程度で行われ、臨床試験・治験の対象となった方は5%前後とされています。

本検査により治療の対象となる方は多くはありませんが、現在新薬の開発は全世界中で進み、患者申出療養制度の改善も検討されているためがんゲノム情報を知ることは極めて重要であると言えます。

## 費用

検査費用は56万円(他受診等に関わる費用が生じます)で、保険に応じた自己負担率ですが、高額医療制度が利用できます。

問い合わせ 各診療科担当医 **がん相談支援センター** 代表電話：055-253-7111

山梨県立中央病院HP [<https://www.ych.pref.yamanashi.jp/department02/6153/>]  
 がんゲノム情報管理センターHP [[https://www.ncc.go.jp/jp/c\\_cat/index\\_kan\\_jya.html](https://www.ncc.go.jp/jp/c_cat/index_kan_jya.html)]

# 地域連携 研修会

2019～2020

11.22 FRI

## 『病院医師とプライマリケア医の 連携について』

令和元年11月22日(金)、当院多目的ホールにて地域連携研修会を開催しました。

北足立生協診療所・慈恵医大大学院 日向佑樹先生より、『病院医師とプライマリケア医の連携について』と題してご講演いただきました。院内から10名、院外から12名の方のご参加があり、専門医とプライマリケア医の役割分担について多くのご質問やご意見をいただきとても有意義な研修会となりました。



11.27 WED

## 『VTE 診断・治療 Up To Date』

令和元年11月27日(水)、当院多目的ホールにて、院内の医療安全委員会と共催で地域連携研修会を開催しました。

群馬大学医学部附属病院循環器内科 小坂橋紀通先生にお越しいただき、『VTE 診断・治療 Up To Date』の題で、致死的な肺塞栓症(PE)の撲滅を目指すための静脈血栓塞栓症対策に関するご講演をいただきました。ご参加いただいた方々から活発な質問や意見があげられ、『基礎的知識を深め、学ぶことができ良かった』などのご感想をいただきました。



研修会の情報はホームページでもご案内しています。併せてご覧下さい。

<http://www.ych.pref.yamanashi.jp/>

## 地域連携研修会が 開催されました

2020

1.22 WED

## 『災害時における地域連携 ～2019年台風19号DMAT活動報告から～』

令和2年1月22日(水)、当院多目的ホールにて地域連携研修会を開催しました。

『災害時における地域連携～2019年台風19号DMAT活動報告から～』と題し、①台風19号の発生経過など県災害対策本部立ち上げ

②長野県からの派遣要請から出動準備③長野県でのミッション:病院避難指揮所本部活動④長野県でのミッション:看護師の立場から⑤DMAT派遣中の病院対策本部の役割⑥災害時の地域連携について、当院DMAT隊員(医師、看護師、業務調整員)から講演しました。ご参加いただいた方々からは、災害時の連携について活発なご意見やご感想をいただきました。



## 退官記念講演の ご案内

2020

日時:3月4日(水)/19:00～20:00

場所:山梨県立中央病院 2F 多目的ホール  
甲府市富士見1-1-1 055-253-7111

題名:『私と腎臓病、そして連携』

講師:山梨県立中央病院 院長  
腎臓内科 神宮寺 禎巳 医師

## 紹介状のある初診患者さんは、患者さんご自身による電話予約や、 かかりつけ医によるFAX予約ができます。

当院では、日頃よりかかりつけ医を持っていただくことをお勧めしています。

体調に変化があったときはかかりつけ医に相談の上、紹介状(診療情報提供書)を持って受診してください。

紹介状のある初診患者さんは、初診の予約ができます。予約をすることで初診はさらにスムーズになります。

電話予約の流れ

1

### かかりつけの 医院を受診

紹介状をもらってください

2

### 専用ダイヤルにお電話

以下にお電話ください

☎055-253-7900

9:00～17:00 月～金(祝祭日除く)

①紹介状②電話診療予約申込書  
③当院の診察券(お持ちの方は)

お電話前に  
準備して  
ください

3

### 受診当日

ご予約30分前に総合案内にお越しください

お持ちいただく物

①紹介状 ②電話診療予約申込書  
③保険証 ④当院の診察券  
⑤受給者証(老人医療、公費等該当する方)